



日時	2024年1月10日(金) 9時45分	5分前には受付終了下さい。
集合場所	JR 山手線田端駅 北口下車 徒歩5分	童橋公園

(コース) 童橋公園 $\xrightarrow{5分}$ 東覚寺 $\xrightarrow{18分}$ 青雲寺 $\xrightarrow{3分}$ 修性院 $\xrightarrow{18分}$ 長安寺 $\xrightarrow{6分}$ 天王寺 $\xrightarrow{3分}$ 五重塔跡地 (休憩) $\xrightarrow{17分}$ 護国院 $\xrightarrow{19分}$ 不忍池弁天堂 不忍池弁天堂で解散 (12時半頃)

250年前に始まったと言われる江戸最古の七福神。他の七福神には神社も入っているが谷中七福神は寺院だけである。

① 東覚寺 — 福祿寿 (人望)

延徳3年(1491年)創建。

不動前に一對の仁王像が立ち、自分の体の具合の悪いところと同じ場所に赤紙を貼ると病が治ると言われており、「赤紙の仁王」と親しまれている。

② 青雲寺 — 恵比寿 (正直)

2度焼失し、昭和35年(1960年)竣工再建された。

境内には「南総里見八犬伝」の作者滝澤馬琴の筆塚の碑もある。

③ 修性院 — 布袋尊 (大量)

「日ぐらしの布袋」としてしられていて、本堂の中におさめられている。細木細工の漆喰が塗ってあり口を開いた笑い顔、重量が200kgもあるほど巨大な布袋尊

④ 長安寺 — 寿老人 (長寿)

徳川家康が納めたと言われ等身大の寄木彫刻。左脇には鹿を従えている。

⑤ 天王寺 — 毘沙門天 (威光)

毘沙門天は、本堂手前の毘沙門堂に納められている。

この毘沙門堂は五重塔の焼け跡の木材で建てたそうです。

目黒不動、湯島天神とともに江戸の三富(さんとみ)として、

◆五重塔跡地

幸田露伴の小説モデルでしたが、昭和32年の放火により焼失してしまいました。

⑥ 護国院 — 大黒天 (富財)

徳川家の菩提寺である寛永寺の釈迦堂として寛永7年(1630年)に落成。

その後焼失したが、本堂は享保7年(1722年)に再建。

⑦ 不忍池弁天堂 — 弁財天 (愛敬)

不忍池は蓮池としても知られ緑の蓮に覆われた不忍池の中央に愛嬌があつて、ご利益がある弁才天を祀る八角形の不忍池弁天堂が立っている。



下見：2024,11,26(火) 原、四宮、浅野 3名

誘導：(先頭) 1班 (老大19~市大11期) 前：原 (吉田、美濃輪、田中) 後：井上

2班 (市大12~市大20期) 前：浅野 (加藤、上杉、熊谷) 後：四宮

船橋市いきいき同窓会「歩こう会」